

三重県立いなべ総合学園高等学校に啓発活動用の オリジナル自転車ヘルメットを贈呈

～交通事故防止・ヘルメット着用義務化を周知～

日本損害保険協会三重損保会（会長：藤森 宗高 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 三重支店長）では、三重県警察本部の協力のもと、三重県立いなべ総合学園高等学校の生徒会執行部に、セーフティ・バイシクルリーダー啓発活動用の自転車ヘルメットを贈呈し、5月1日（水）に、同校で贈呈式が開催されました。

本取組みは、三重県警察本部が県内に在学する高校生にセーフティ・バイシクルリーダーを委嘱し、模範的な自転車運転等を通じて自転車交通秩序の実現を図る活動をしている中、三重損保会としてもその活動や交通事故防止に貢献したいと考え、同会からセーフティ・バイシクルリーダーへ活動用オリジナルヘルメットを贈呈するものです。

贈呈式当日は、いなべ警察署長からの挨拶、セーフティ・バイシクルリーダー委嘱状・委嘱盾の交付の後、藤森損保会長から生徒会執行部に活動用オリジナルヘルメットを贈呈しました。贈呈の後、平成26年にいなべ総合学園高等学校2年生だった次男を交通事故で亡くされた栗木さんから講話があり、「加害者にも被害者にもならないように、私たちのような家族が増えないように交通ルールを守ってほしい。ヘルメットをかぶってほしい、私が後悔から思うことです。」と訴えました。その後、いなべ警察署交通課の山北係長から交通安全講話があり、三重県の交通事故状況や自転車乗車中等に注意してほしいポイント等の説明がありました。最後に、セーフティ・バイシクルリーダーに委嘱された生徒会代表として小山会長から「自分が被害者や加害者にならないように、自転車通学の人も交通安全に気を付けてほしい。」という挨拶がありました。

当支部では、今後も三重県警察ほか関係機関と連携し、交通事故防止活動を行ってまいります。



<いなべ警察署長の挨拶>



<いなべ警察署長から委嘱状の交付>



<委嘱盾の贈呈>



<藤森損保会長からヘルメットを贈呈>



<小山生徒会長の挨拶>